

県民の森 花ごよみ 11月号

～裏面に開花・結実の調査結果を掲載～

ヤブコウジ(果実)



山地の日陰を好み分布している常緑低木。地下茎を伸ばして繁殖し、ときに大群落をつくることがある。昔から多くの園芸品種が知られている。
〈サクランソウ科〉

キチジョウソウ



吉次があると開花するという伝説がある。暖地の林内に生える城南区の多年草。液果は赤く熟す。
〈クサスギカズラ科〉
(キジカクシ科)

ヤブムラサキ(果)



落葉低木。枝や葉がほとんど無毛のムラサキシキブに対し、本種は肉眼でも見えるほど毛が多い。本州（宮城県以南）～九州に分布する。
〈シソ科〉

センニンソウ(果実)

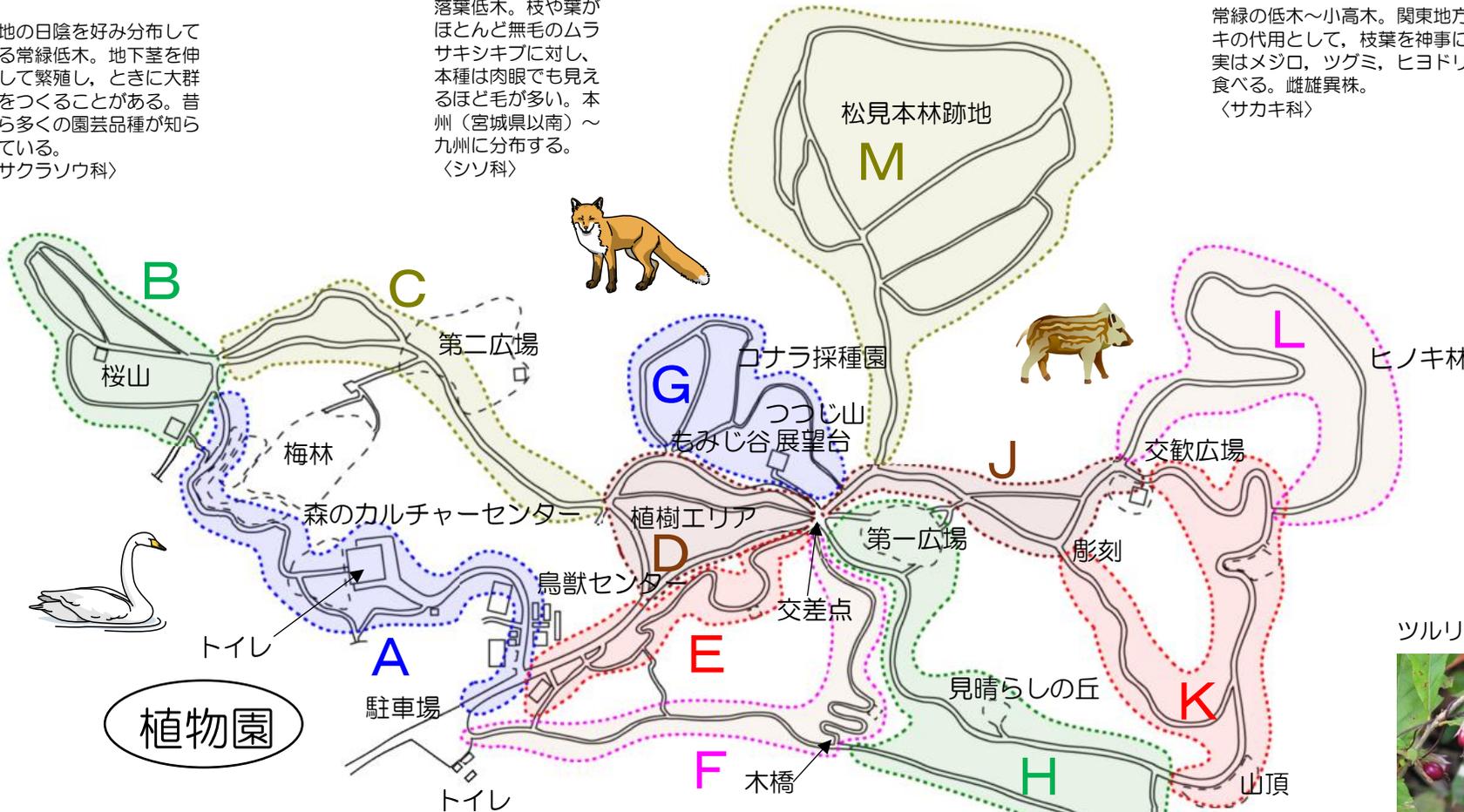


日当たりの良いところに生える蔓性の半低木。花の後に花柱が白くのび、白いひげのように見えることから名がつけられたと言われる。茎や葉にかぶれを起こす有毒物質を含む。
〈キンポウゲ科〉

ヒサカキ 左:雌株(果実) 右:雄株(花芽)



常緑の低木～小高木。関東地方ではサカキの代用として、枝葉を神事に使う。果実はメジロ、ツグミ、ヒヨドリが好んで食べる。雌雄異株。
〈サカキ科〉



植物園

100m



ガマズミ(果実)



落葉低木。果実は卵形で長さ6～6mmの大きさに熟すと甘酸っぱい。霜に2～3回あたると甘くなる。小鳥や猿が喜んで食べる。
〈レンブクソウ科〉
(ガマズミ科)

ムラサキシキブ(果実)



落葉低木。名は、美しい紫色の果実を紫式部にたとえたという説がある。葉が落ちたあとも、果実は枝に長く残っている。日本全土に分布する。
〈シソ科〉

ツルリンドウ(果実)



長さ40～80cmになるつる性の多年草。つるは紫色を帯びる。果実の頂には花柱が残っている。
〈リンドウ科〉

11月の県民の森で観察された花と果実

調査：令和5年11月20日，県民の森等ボランティア

観察エリア	観察された花や果実
県民の森全域に点在	イナカギク，イロハモミジ(葉)，ウリカエデ(葉)，ウワミズザクラ(葉)，エビツル(葉，)ガマズミ(実)，クリ(葉)，コウヤボウキ，コナラ(葉)，ツタウルシ(葉)，ドウダンツツジ(葉)，ノハラアザミ，ムラサキシキブ(実)
A 駐車場～森のカルチャーセンター～桜山	アレチヌスビトハギ(実)，ウメモドキ(実)，キチジョウソウ，クロガネモチ(実)，サザンカ(カンツバキ)，ヌスビトハギ(実)，ネムノキ(実)，フジ(実)，フジカンソウ(実)
B 桜山	オガルカヤ(実)，オミナエシ(実)，センボンヤリ(実)，タムラソウ(実)，ノコンギク，メガルカヤ(実)，ヤマウルシ(実)，リンドウ
C 桜山～第二広場～植樹エリア	コシアブラ(葉)，ゴンズイ(実)，ツルリンドウ(実)，ナツハゼ(実)，ネジキ(葉)，ヒヨドリバナ，ベニバナボロギク，ミヤマガマズミ(実)，ヤブコウジ(実)，ヤブムラサキ(実)，ヤマウルシ(葉)
D 植樹エリア	オオバギボウシ(実)，オガルカヤ(実)，オケラ(実)，クロガネモチ(実)，サザンカ(カンツバキ)，センボンヤリ(実)，ツタウルシ(葉)，トウカエデ(葉)，メタセコイア(葉)，モミジバフウ(葉，実)，ユリノキ(葉，実)
E 鳥獣センター～遊歩道～交差点	イイギリ(葉，実)，ウメモドキ(実)，カラスザンショウ(実)，キハダ(実)，コマユミ(葉)，サワヒヨドリ，センニンソウ(実)，テイカカズラ(実)，キダチコマツナギ(実)，ナツハゼ(実)，ネジキ(葉)
F 駐車場～木橋～交差点	ウメモドキ(実)，オオバタンキリマメ(実)，ガンクビソウ，コマツナギ(実)，テイカカズラ(実)，キダチコマツナギ(実)，ニワウルシ(実)，ヒサカキ(実)，フジ(実)，モミジバフウ(葉，実)
G つつじ山、もみじ谷周辺	アキノタムラソウ，イヌタデ，ウメモドキ(実)，クロガネモチ(実)，ゴンズイ(実)，センニンソウ(実)，ナツハゼ(実)，ヤブコウジ(実)，ユウガギク，リンドウ
H 第一広場～見晴らしの丘～木橋	アオツツラフジ(実)，イヌザンショウ(実)，オオバタンキリマメ(実)，カマツカ(実)，クロガネモチ(実)，ゴンズイ(実)，ツルグミ，ナツハゼ(実)，ヒサカキ(実)，ベニバナボロギク，ヤブラン(実)
J 交差点～交歓広場	シラヤマギク，センボンヤリ(実)，ノコンギク，ノダケ(実)
K 交歓広場～山頂～彫刻	オオバタンキリマメ(実)，シュウブソウ，シラヤマギク，ヒサカキ(実)，ベニバナボロギク，ヤツデ，ヤマウルシ(葉)
L 交歓広場～ヒノキ林～T字路	イヌザンショウ(実)，オニノゲシ，ガンクビソウ，クロモジ(葉)，ヤブムラサキ(実)，ヤマウルシ(実)
M コナラ採種園～松見本林跡地	アキノタムラソ，ウウルシ(実)，カラスウリ(実)，ヒヨドリジョウゴ(実)，ベニバナボロギク

※県民の森での山菜や山野草，果実の採取は禁止です。生物多様性と生態系の保全のため，植物の保護にご協力をお願いいたします。